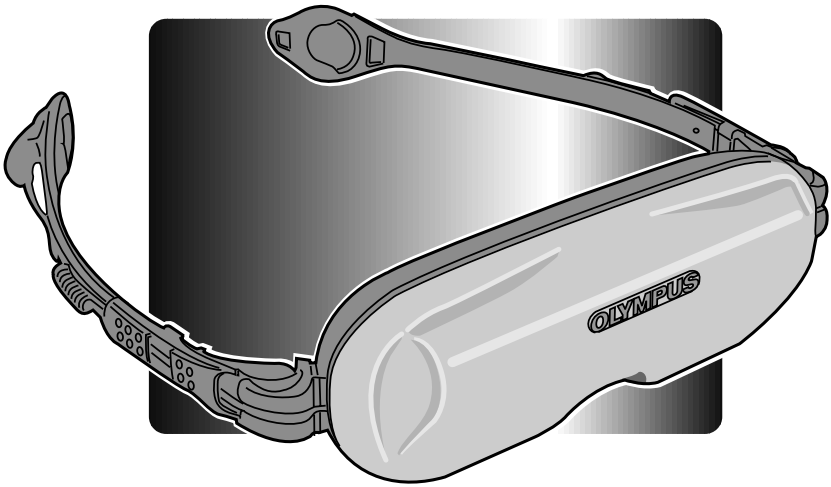
OLYMPUS

フェイスマウント ディスプレイ

EYE-TREK アイトレック

FMD-700



取扱説明書

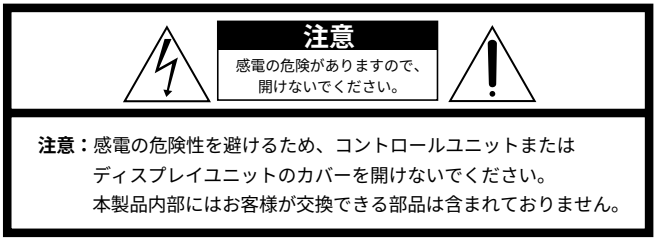
- このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
- この取扱説明書には、危害や損害を未然に防止するために重要な内容が書かれていますので、よくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- お読みになったあとは必ず保管してください。

ご使用の前に

安全上の注意

この絵表示は、本製品内が感電の危険性の高い「高電圧」であることを警告するためのものです。

この絵表示は、本製品に同梱してある取扱説明書内に本製品の操作方法、修理（保守）に関する重要な内容が記載されていることを告げるためのものです。



警告：火災や感電を未然に防ぐために、本製品を雨や湿気の多い場所にさらさないでください。

別売バッテリーパックを安全にお使いいただくために

注意：高温にさらさないでください（60℃以上）。
分解しないでください。
火中に投下しないでください。
廃棄するときは適正に処分してください。

お取り替えの際は、専用バッテリーパック（品番 OL-BT7201A）以外は使用しないでください。指定以外のものをご使用になりますと、火災、破裂の原因となります。

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

目 次

ご使用の前に 2
警告 4

Eye-Trek(FMD-700)の主な特長 10
使用上のご注意 10
箱の中身を確認しましょう 11
各部の名称 12
接続のしかた 13
　ビデオデッキなどにつなぐ（AVモード） 13
　コンピュータにつなぐ（PCモード） 18
装着／取り外しのしかた 24
ご購入後初めて電源を入れるとき 26

映像の楽しみかた 28
映像／音質の調整のしかた 31
映像／音質調整一覧 35
映像／音質設定の登録／呼び出し／解除のしかた 36

パスワード登録／変更／解除のしかた 37
別売のバッテリーパック(OL-BT7201A)を使う場合 38
フレーム(ET-FR103)の交換のしかた 39

主な仕様 40
修理に出す前に 41
アフターサービスについて 43

本装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

商標について
- 本製品は米国BBE社の所有する特許USP4638258と4482866を使用しています。BBEとBBEのシンボルはBBE Sound, Inc. の登録商標です。
- PC-98NXシリーズは日本電気株式会社の商標です。
- Macintosh、Power Macintosh、i-Macは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- MS-DOS、Windows、WindowsNTは米国Microsoft Corporationの登録商標です。
- PC/AT及びVGAは米国International Business Machines社の登録商標です。
- その他の社名及び製品名は、各社の商標及び登録商標です。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

次のような方は使用しないでください

禁止

16歳未満の子供

目の発達と視覚機能に悪い影響を与えるおそれがあります。

閃光や光の点滅によってけいれん、てんかんの発作や意識の喪失などをおこしたことのある方

このような方は同様な症状を起こすおそれがあります。

映像が周辺まで鮮明に見えない、メガネをおかけになると画面全体が見づらくなる、目の動きや視野に異常のある方

このような方は長時間使用すると目に悪い影響を与えるおそれがあります。

心臓疾患、高血圧、視野異常、目の動きの異常、像が二重に見える方

上記いずれかに該当する方は使用前に医師に相談し、体の変調を感じたら、ただちに使用を中止してください。

⚠警告

本製品の誤った使用は重大な傷害を与えるおそれがあります

場合によっては本製品の使用により、以下の症状が起きるおそれがあります。

- 吐き気　● 目の痛み、目の疲れ　● めまい　● 頭痛
- 首の痛み、肩こり　● 気分が悪い　● 手と目の感覚のずれ
- 乗り物酔い（ある種の映像や動きの激しい映像を見ると、乗り物酔いのような症状をおこすことがあります）

もしも上記の症状を感じた時は、使用を中止し、回復するまで休んでください。
これらの症状は一時的ですが視覚や平衡感覚に影響を与えるおそれがあります。回復するまでは歩いたり、動き回ったり、乗り物を運転しないでください。

禁止

歩行中やスケートをしているとき、または自動車、自転車などを運転しているときは本製品を使用しないでください。

視覚や平衡感覚に影響を与えるおそれがあります。重大な事故の原因となります。

でこぼこ道を走行中の車内のような、揺れの激しい環境の中では使用しないでください。

めまい、吐き気、頭痛、または乗り物酔いのような症状をおこすおそれがあります。

長時間続けて使用しないでください。

長時間にわたる連続使用は目に悪い影響を与えるおそれがあります。

本製品は電源スイッチを入れてから約2時間30分で自動的に電源が切れます。

電源が切れたら、少なくとも15分は使用しないでください。

両目の映像が安定していなかったり、鮮明に見えない場合は本製品の使用をやめてください。

故障したまま、または正しく装着されていない状態で本製品を見続けると、目に悪い影響を与えることがあります。

大音量で本製品を使い続けないでください。

聴覚障害の原因となることがあります。公共の場においての警報などの大切な回りの音が聞き取れなくなるおそれがあります。

警告

感電や発火を防ぐには

禁止	近くで雷や落雷が発生している場合は本製品の使用をやめ、コントロールユニットや電源コードには触れないでください。 湿気に注意してください。湯気が立ちこめた風呂場や、雨、雪、霧の中のような、水気、湿気の多いところで本製品を使用、放置しないでください。 結露が発生した状態、または両手が濡れているような場合も使用しないでください。 引火性のガス、液体、気体の近くでは使用しないでください。 ほこりの多い環境下に本製品をおかないでください。 本製品や電源コードを分解しないでください。 付属または専用のＡＣ アダプター以外のＡＣ アダプターやバッテリーは使用しないでください。
	電化製品使用に際しての一般的な注意事項をお守りください。

⚠警告

安全のために

禁止

身の安全の確保しにくい状況(乗り物の中での立ち姿勢など)では使用しないでください。

このような状況で本製品を使用すると、思わぬ事故やケガのおそれがあります。

本製品を炎天下の車、直射日光の当たる場所に長時間放置しないでください。

熱による変形で故障の原因となるだけでなく、感電の原因となり、大変危険です。

ACアダプターの接続は、以下の点に注意してください。

- 本製品のACアダプターと他のプラグを隣接して差し込むときは、それぞれ無理な力がかからないようにACコンセントに差し込んでください。
- ACアダプターはACコンセントに確実に差し込んでください。
- 電源コードにゆとりをもたせ、ACアダプターやコードに無理な力がかからないようにしてください。

使用上の注意

1 取扱説明書は必ずお読みください。	本製品ご使用の前に取扱説明書を必ずお読みください。
2 取扱説明書は大切に保管してください。	取扱説明書はいつでも読める場所に大切に保管しておいてください。
3 警告は必ず守ってください。	本製品に対する警告および操作方法は必ず守ってください。
4 取扱説明書に従ってください。	取扱説明書の指示内容には必ず従ってください。
5 お手入れ前の注意	本製品お手入れの前には電源をコンセントから抜いてください。
6 アタッチメント類について	当社が推奨していないアタッチメント類を取り付けますと危険な場合がありますので、絶対に取り付けないでください。
7 水分と湿気について	風呂場、洗面所、台所の流し、洗濯機の近く、湿気の多い地下室、プールの近くなど、水分の多い場所で、本製品を使用しないでください。
8 設置場所について	本製品を不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケットあるいはテーブルなどの上に置かないでください。本製品が落下してケガや故障の原因となります。
9 電源について	AC100V (50-60Hz)以外の電源には接続しないでください。電源コードの抜き差しは、プラグを持って行ってください。
10 電源コードの保護について	電源コードは、特にプラグ、コンセントおよび本製品の接続箇所に注意して、踏まれたり、挟まれたりすることのない場所を選んで引き回してください。
11 雷について	雷が発生したり近づいている場合に本製品を保護するため、または本製品を長期間使用しないなどの場合は、コンセントから電源を抜き、アンテナや接続しているケーブルなどを外してください。雷や電力の急激な変動による故障を未然に防ぐことができます。
12 コンセントへの負荷について	通常のコンセントや延長コード、または一体式コンセントに電気的な負荷をかけすぎると、火災、感電の危険性がありますのでご注意ください。

使用上の注意

13 異物、液体の侵入について

絶対に本製品内部に開口部から異物を押し込んだりしないでください。異物が本体内部の高電圧部分に接触したり、部品をショートさせ、火災や感電の原因となります。また、本製品を絶対に濡らさないでください。

14 保守、点検について

本製品のカバーを開けたり取り外したりしないでください。製品内部は高電圧で大変危険です。保守、点検をする場合は、自分自身で行わず、必ず販売店にご依頼ください。

15 修理を必要とする故障

以下の状態になった場合には、本製品の電源をコンセントから抜き、お近くの販売店にご相談ください。

(a) 電源コードや電源プラグが破損した場合

(b) 液体を本製品にこぼしたり、本体内部に異物が入ってしまった場合

(c) 本製品が雨や水で濡れてしまった場合

(d) 取扱説明書に従って本製品を操作しても正常に動作しない場合

取扱説明書に記載されているコントロール部分以外を操作しないでください。取扱説明書に記載されていない部分を操作してしまうと故障の原因となるばかりでなく、修理に時間がかかってしまう恐れがあります。

(e) 本製品を落としたり、なんらかの破損があった場合

(f) 本製品が性能上明確な変化を示した場合 （この場合は完全な故障です。必ず修理に出してください。）

16 部品交換について

販売店にて部品交換を行った場合、当社が指定した交換部品が正しく使用されているかあるいは、交換前の部品と同じ特性のものが使用されているかどうかを必ず確認してください。無許可の代替品を取り付けますと、火災、感電などの原因となり大変危険です。

17 安全点検について

販売店による本製品の修理、点検後は、本製品が正常に動作するかどうかの安全確認を行うように依頼してください。

18 熱について

本製品を暖房機、ヒーター、ガスコンロ、その他の熱を発生する機器（アンプを含む）などの近くに置かないでください。

Eye-Trek(FMD-700)の主な特長

- 小型表示素子を独自の光学系で拡大してビデオやコンピュータなどの映像を見る、新しいタイプのパーソナルLCDディスプレイです。
- **「OSR技術」**[*1]の採用により、72万画素相当の高精細映像をご覧いただけます。
- ビデオデッキ、ビデオCDプレーヤー、LDプレーヤー、DVDプレーヤー、ビデオカメラ、テレビ、テレビゲームなど、映像／音声出力端子(ピンジャック)のある多彩なビデオ機器や外部モニターポート付（HD15）のコンピュータに接続可能です。
- メガネタイプで小型・軽量。持ち運びも簡単です。
- 52型相当画面を2m先に見る大迫力をお楽しみいただけます。
- メガネのように簡単装着。ノーズパッドを調節することにより、鑑賞しやすい位置に装着できます。
- メガネをかけたままでもご使用になれます。
- バッテリーパック(別売)を使用すると、ACコンセントのない所でもご使用になれます。
- 「**コントラスト**」をはじめ、「**色あい**」、「**色の濃さ**」などの映像調整が可能です。
- 「**サラウンド**」をはじめ、「**BBE**」[*2]、「**低音/高音**」などの音質調整が可能です。
- 16歳未満の子供の使用を防止するのに便利なパスワード機能があります。

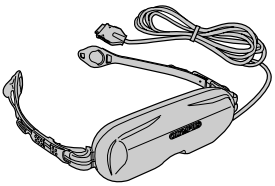
*1　OSR (Optical Super Resolution) 技術
OSR技術は、偏光制御素子と複屈折板を組み合わせることにより、光学的に画素数をアップさせ、高画質な映像を実現するものです。
*2　BBE
BBE回路は、音の波形を原音と同じ構成に戻し、減衰しやすい高域を補正することで、人の声や楽音を原音に極めて近い音に再現しようとするものです。

使用上のご注意

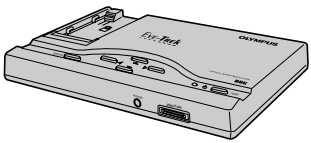
- もし映像が明瞭に見えない場合は、使用を中止してください。
- 長時間ご使用になるとディスプレイユニットが暖かく感じられることがありますが、故障ではありません。
- 液晶画面上に黒い点が現れたり、白、赤、青、緑の点が消えないことがありますが、本製品は有効画素99.99%以上を保証しており、故障ではありません。
- 映像によっては、薄い縞模様が見えることがあります。これは、映像をなめらかにするための光学フィルタが内蔵されているためのものであり、故障ではありません。
- 画面上の線(斜線、直線、曲線)がギザギザに見えることがあります。これは、液晶パネルの特性によるものであり、故障ではありません。
- お使いのメガネの形状によっては、本製品を使用できないことがあります。
- ご使用になる環境の温度によって、電源投入直後はOSR技術が充分に発揮されないことがあります。

箱の中身を確認しましょう

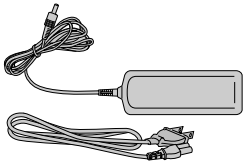
ディスプレイユニット



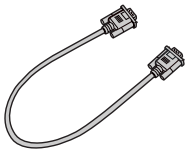
コントロールユニット



ACアダプター



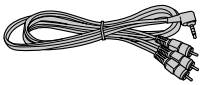
VGAモニター用
RGB信号ケーブル



取扱説明書／保証書／
ご愛用者登録カード

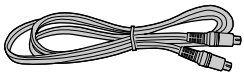
ソフトケース
（収納・お手入れ兼用）

AVケーブル



ステレオ音声ケーブル

S映像ケーブル



別売品

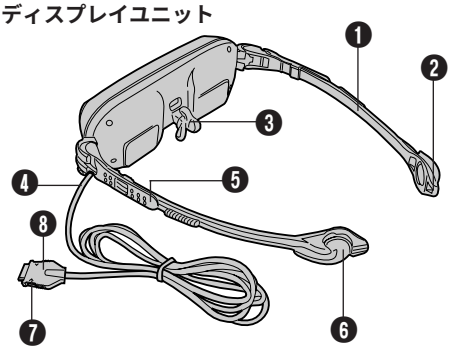
フレームは別売にて販売しておりますので、紛失・破損の場合は下記品番にてご購入ください。

名　称	品　番	備　考
フレームユニット	ET-FR103	左右のフレームとフレームアジャスターのセットです。
バッテリーパック	OL-BT7201A	リチウムイオン蓄電池
バッテリーチャージャー	OL-BC7201A	日本国内使用限定
キャリングケース	OL-BHCC11A	製品の保護、持ち運び時に便利です。
サイドバイザー	OL-BHSB11A	側面からの光を遮り、臨場感を高めます。
AVセレクター	ET-SE2	1台のビデオ機器から、テレビ、Eye-Trekなど2台の映像モニターのどちらか一方を選択して切り替えできます。
ロングAVケーブル (3 m)	ET-MP30M	標準付属されるAVケーブル(1.5 m)の倍の3 mの長さの物です。
ロングAVケーブル (10 m)	ET-MP10M	Eye-Trekのご使用範囲が広がる10 mの長さです。
ピンジャックAVケーブル	ET-MP15F	標準付属されるAVケーブルがピンプラグ(オス)タイプに対して、ピンジャック(メス)タイプになっています。
パイオニアポータブルDVDプレーヤー接続キット	ET-CK01P	パイオニアポータブルDVDプレーヤー(PDV-10)と簡単に接続して、お楽しみ頂くための専用接続キットです。

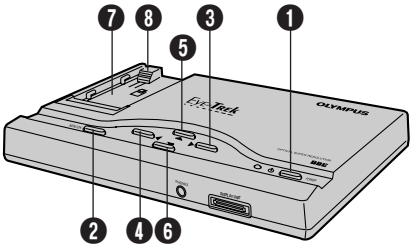
● 別売のテレビチューナーユニット(ET-TV01J)は本製品(FMD-700)ではご使用になれません。

各部の名称

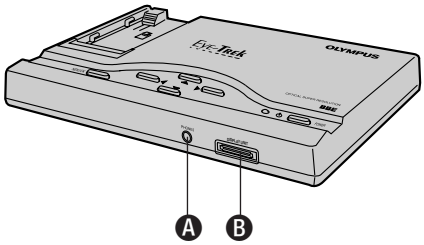
ディスプレイユニット

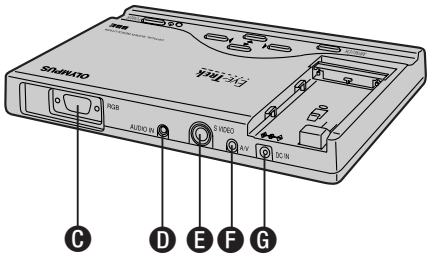


コントロールユニット



コントロールユニット（コネクター部）





ディスプレイユニット

❶フレーム
❷インナーヘッドホンホルダー
❸ノーズパッド
❹ディスプレイケーブル
❺フレームアジャスター
❻インナーヘッドホン
❼取り外しボタン
❽接続プラグ

コントロールユニット

❶電源スイッチ (POWER)
❷メニュー/決定ボタン（MENU/OK)
❸選択ボタン（▶）
❹選択ボタン（◀）
❺選択ボタン（▲）
❻選択ボタン（▼）
❼バッテリーパック装着部
❽バッテリー取り外しノブ

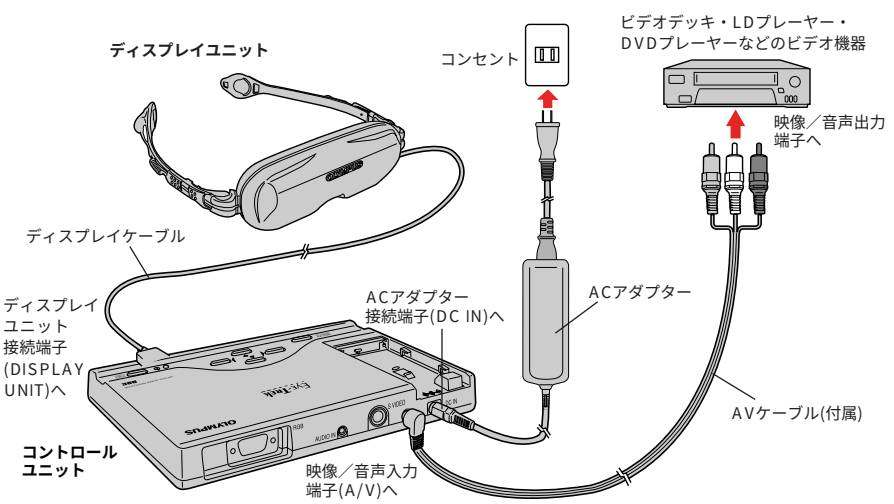
コントロールユニット（コネクター部）

Ⓐ音声出力端子（PHONES）（ステレオミニジャック∅3.5)
外部ヘッドホンをご使用の際、ここに接続します（P.17)。
Ⓑディスプレイユニット接続端子（DISPLAY UNIT）(P.13)。
ⒸRGB入力端子（RGB)
コンピュータと本製品を接続する際、付属のVGAモニター用RGB信号ケーブル（HD15)を用いてここに接続します（P.18〜23)。
Ⓓ音声入力端子（AUDIO IN）（ステレオミニジャック∅3.5)
コンピュータやポータブルDVDプレーヤーと本製品を接続する際、付属のステレオ音声ケーブルを用いてここに接続します（P.15、P.18〜23)。
ⒺS映像入力端子（S VIDEO)
S映像端子付きのビデオ機器と本製品を接続する際、付属のS映像ケーブルを用いてここに接続します（P.15)。
Ⓕ映像/音声入力端子 （A/V)（4極ミニジャック∅3.5)
ビデオ機器と本製品を接続する際、付属のAVケーブルを用いてここに接続します(P.13〜16)。
ⒼACアダプター接続端子 (DC IN)（P.14)。

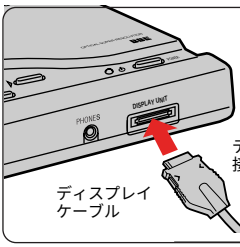
接続のしかた（AVモード）

ビデオデッキなどにつなぐ

基本的な接続



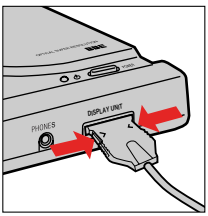
1 ディスプレイケーブルをコントロールユニットのディスプレイユニット接続端子に接続します。



＊接続プラグは、文字刻印のある面を上にして接続してください。

ディスプレイユニット
接続端子へ

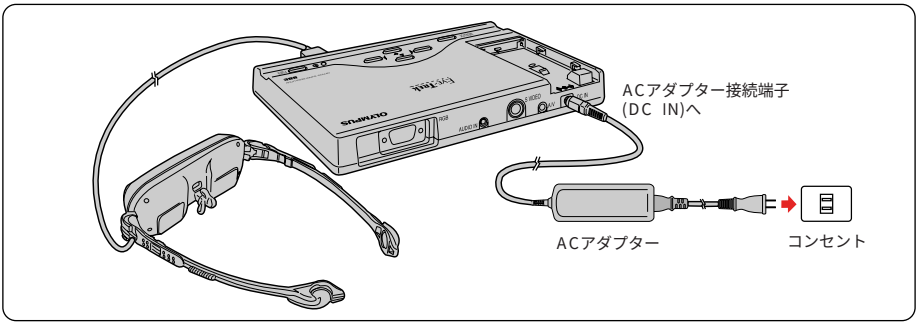
ディスプレイ
ケーブル



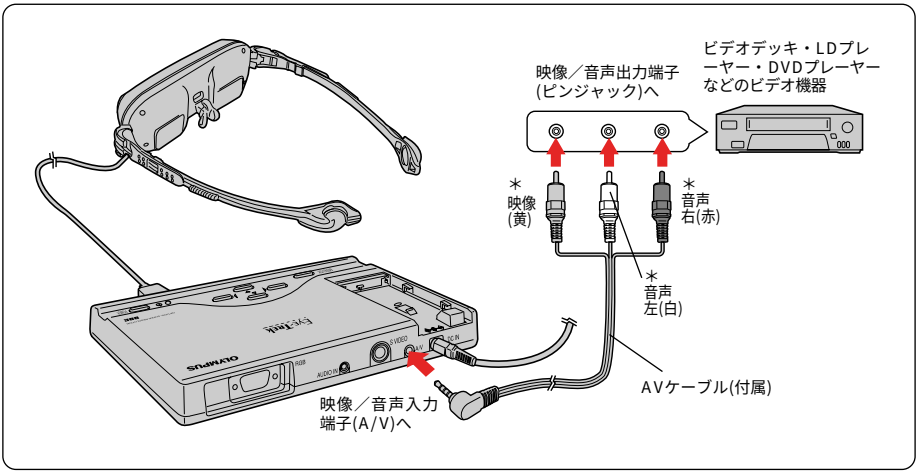
＊ディスプレイケーブルを外す場合は、接続プラグ両わきの取り外しボタンを同時に押しながら外してください。

接続のしかた（AVモード）（つづき）

2 ACアダプターを、コントロールユニットのACアダプター接続端子及びコンセントに接続します。



3 コントロールユニット及び接続するビデオ機器の電源スイッチを切ってから、AVケーブルをコントロールユニットの映像／音声入力端子とビデオ機器の**出力端子**に図のように接続します。接続するビデオ機器の取扱説明書もお読みください。

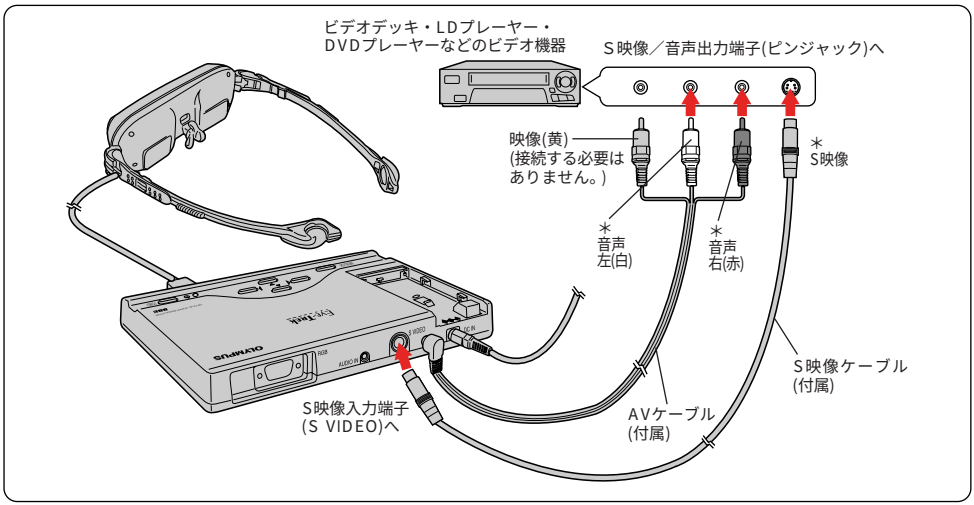


より鮮明な映像を楽しむには

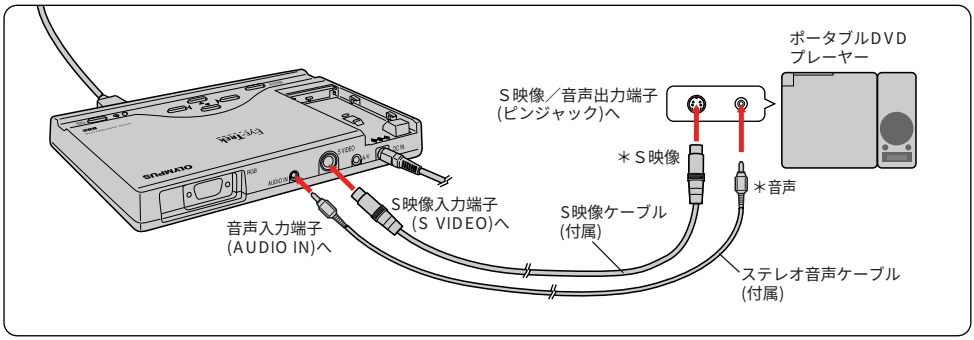
S映像端子の接続

接続するビデオ機器にS映像端子がある場合は、付属のS映像ケーブルを接続すると映像がより鮮明になります。S映像入力端子と映像／音声入力端子が同時に接続されている場合は、S映像が優先されます。

ビデオデッキ・LDプレーヤー・DVDプレーヤーなどをご使用の場合



ポータブルDVDプレーヤーをご使用の場合



注意

- AVケーブルとステレオ音声ケーブル（付属）が同時に接続されている場合は、ステレオ音声ケーブルが優先されます。AVケーブルの音声をお聞きになりたい場合は、ステレオ音声ケーブルを外してください。

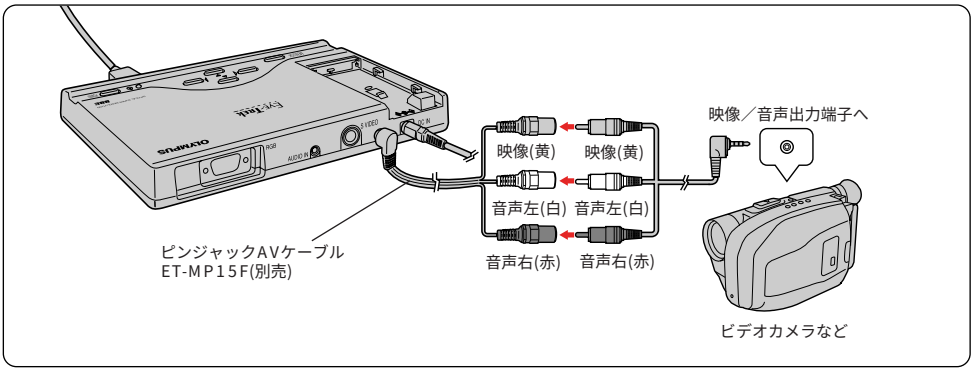
＊必ず**出力端子**に接続してください。入力端子に接続しても映像、音声は鑑賞できません。

接続のしかた（AVモード）（つづき）

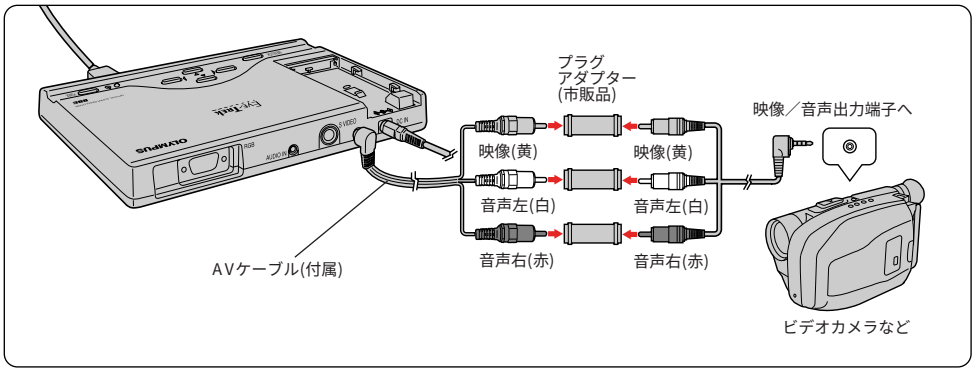
ミニジャック等の接続

接続するビデオ機器の出力端子が、ミニジャックなどで付属のAVケーブルが直接接続できない場合は、別売のピンジャックAVケーブル（ET-MP15F）、または市販のプラグアダプターをご使用ください。

ピンジャックAVケーブル（EP-MP15F）をご使用の場合

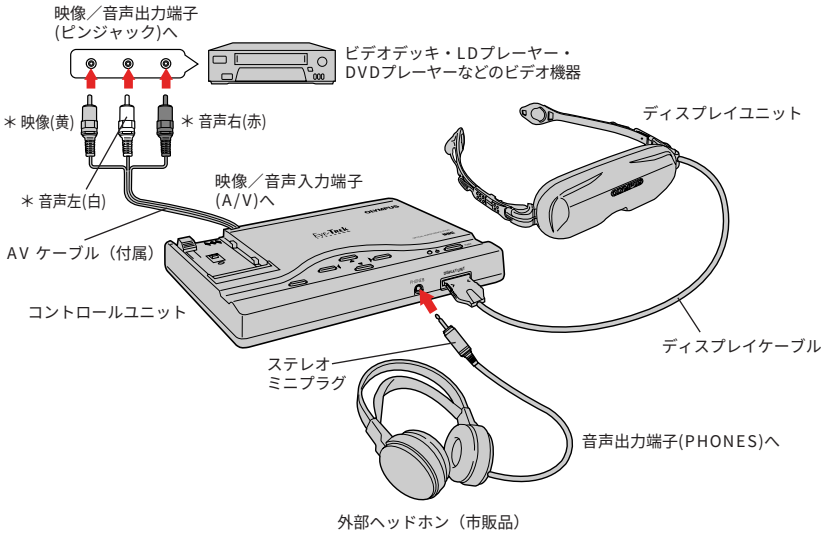


プラグアダプターをご使用の場合



＊ビデオ機器に複数の出力端子がついている場合は、複数のEye-Trekに接続が可能です。

外部ヘッドホンの接続



注意

- ディスプレイケーブルと外部ヘッドホン（市販品）が同時に接続されている場合は、外部ヘッドホンの音声が優先されます。ディスプレイユニットのインナーヘッドホンで音声をお聞きになりたい場合は、外部ヘッドホンを外してください。
- 外部ヘッドホン（市販品）は、インピーダンスが16Ω のものをご使用になることをお奨めします。

＊必ず**出力端子**に接続してください。入力端子に接続しても映像、音声は鑑賞できません。

接続のしかた（PCモード）

コンピュータにつなぐ

付属のVGAモニター用RGB信号ケーブル(HD15)やステレオ音声ケーブルを用いてコンピュータの画像や音声を本製品でお楽しみいただくことができます。

接続の前に

- **本製品は、外部モニター端子を搭載しているIBM PC/AT 及びその互換機(NEC PC98 NXシリーズを含む)とMacintoshのみに対応しております。（iMac、iBookには対応しておりません。）**
- 接続の前にご使用のコンピュータの本製品対応入力信号をご確認ください（P. 22参照）。
- コンピュータの出力信号が本製品に適していない場合は、接続の前にコンピュータの解像度（640×480または800×600ピクセル）と垂直周波数（リフレッシュレート）を設定してください。
- 本製品の解像度は工場出荷時に800×600ピクセルに設定されています。
- ご使用のコンピュータやビデオカードの取扱説明書もあわせてご覧ください。

Windows 95/98をお使いの場合

解像度の設定

1. デスクトップ上の「マイコンピュータ」を選択します。
2. 「コントロールパネル」—「画面」を選択します（図1）。
   - 「画面のプロパティ」が表示されます。
3. 「画面のプロパティ」でWindows98では「設定」のタブを、Windows95では「ディスプレイの詳細」のタブを選択します（図2）。
4. Windows98では「画面の領域」で、Windows95では「デスクトップ領域」で「800×600ピクセル」(SVGA)を選択します。
5. 「OK」または「適用」を選択します。
   ＊ここでWindowsを再起動するメッセージが表示された場合は画面の指示に従ってください。

（図 1）

（図 2）

リフレッシュレートの設定

1. デスクトップ上の「マイコンピュータ」を選択します。
2. 「コントロールパネル」—「画面」を選択します（図1）。
   - 「画面のプロパティ」が表示されます。
3. 「画面のプロパティ」でWindows98では「設定」のタブを、Windows95では「ディスプレイの詳細」のタブを選択します（図2）。
4. Windows98では「詳細」を、Windows95では「詳細プロパティ」を選択します。

5. 「アダプタ」のタブを選択します（図3）。
6. リフレッシュレートでWindows98では「アダプタの既定値」を、Windows95では「アダプタの標準」を選択します。
7. 「OK」または「適用」を選択します。

＊お使いのコンピュータの画面設定によっては、リフレッシュレートの表示が出ない場合があります。その場合は前記の手順**5**から以下の手順に従って、ディスプレイの設定を変更してください。

（図 3）

5. 「モニタ」のタブを選択します（図4）。
6. 「変更」—「次へ」を選択します。
7. 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」—「次へ」を選択します。
8. 「すべてのハードウェアを表示」を選択します。
9. 【標準モニタの種類：Super VGA 800×600】—「次へ」を選択します。
10. 「完了」を選択します。

＊本製品と接続後にコンピュータを起動させると「モニタ」の画面で「不明なモニタ」と表示される場合があります。その場合は上記の手順**5**からの操作を行ってください。

＊お使いのコンピュータによっては上記手順**6**以降が以下の通りとなります。

6. 「変更」—【標準モニタの種類：Super VGA 800×600】—「次へ」を選択します。
7. 「完了」を選択します。

（図 4）

Power Macintosh G4、 Mac OS9をお使いの場合

解像度と垂直周波数（リフレッシュレート）の設定

1. アップルメニューを選択します。
2. 「コントロールパネル」—「モニタ」を選択します。
   ●ディスプレイ設定画面が表示されます。
3. 「解像度」— 表示：「すべて」—「800×600, 60Hz」を選択します（図5）。

（図 5）

注意

本製品はiMac（外部モニター端子付き）の解像度と垂直周波数（リフレッシュレート）の組み合わせには対応しておりません。

接続のしかた（PCモード）（つづき）

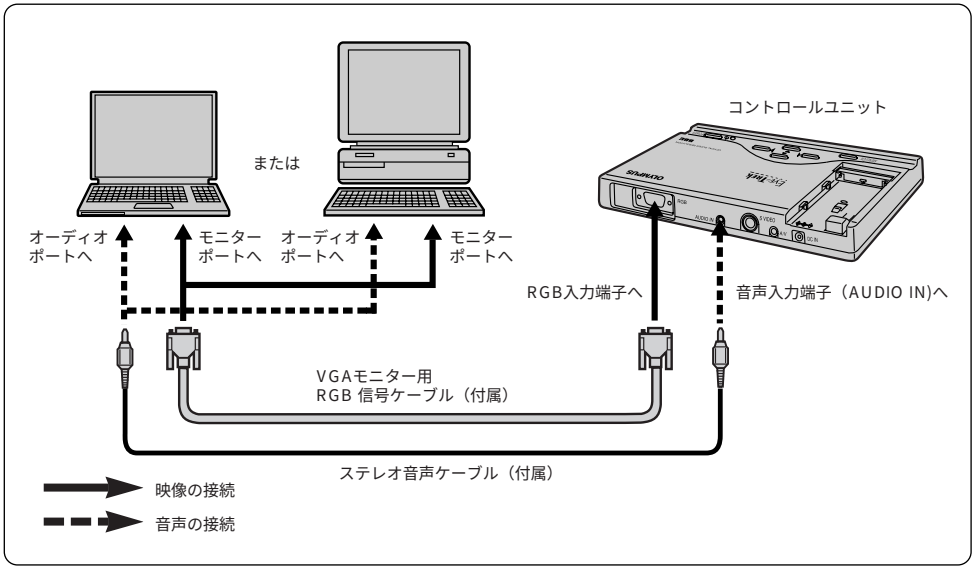
接続する

注意

- 接続は、コントロールユニット及びコンピュータの電源を切った状態で行ってください。
- 市販のVGAモニター用RGB信号ケーブル(HD15)をご使用になる場合、長さが2m以上のケーブルは使用しないでください。性能の劣化を生じる可能性があります。
- オーディオポートは、接続するコンピュータによっては、LINE OUT、 ヘッドホン、スピーカーなどと表記されている場合があります。
- 音量はコンピュータ側でも調節してください。
- コンピュータやビデオカードの取扱説明書もあわせてご覧ください。

IBM PC/AT及びその互換機につなぐ

付属のVGAモニター用RGB信号ケーブル（HD15）と付属のステレオ音声ケーブルで、外部モニターポート付（HD15)のコンピュータにつなぎます。
ご使用の際はメニュー画面を呼び出してPCモードに切り替えてください（P.29参照)。
（＊NEC PC-98NXシリーズをご使用の場合も以下のように接続してください。）

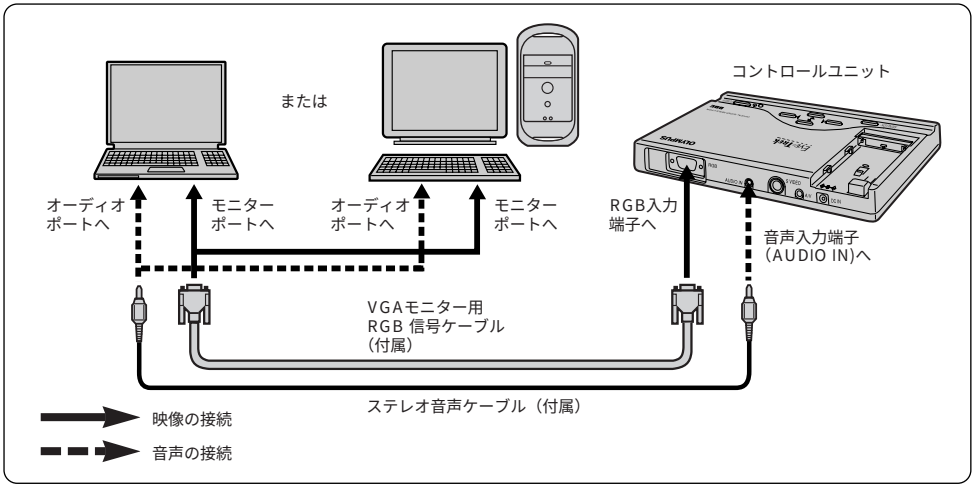


Macintoshにつなぐ

付属のVGAモニター用RGB信号ケーブル（HD15）と付属のステレオ音声ケーブルで、外部モニターポート付（HD15)のコンピュータにつなぎます。
ご使用の際はメニュー画面を呼び出してPCモードに切り替えてください（P.29参照)。

注意

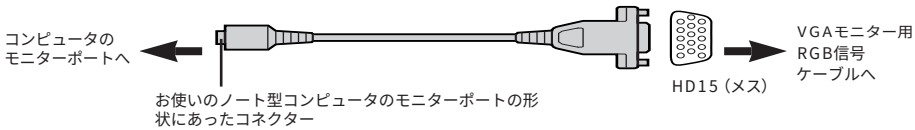
- 832 X 624、16"モードまたは1024 X 768、19"モード以上の信号は本製品には対応していません。



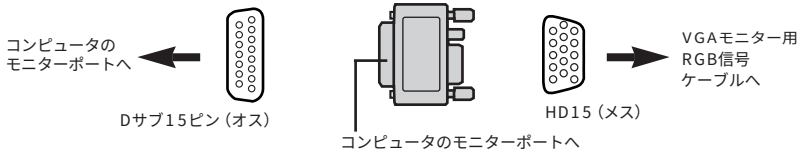
ご使用のコンピュータのモニターポートとVGAモニター用RGB信号ケーブルのコネクターがあわないときは...

一部のコンピュータによっては、付属のVGAモニター用RGB信号ケーブル(HD15)をつなぐためのアダプターが必要となる場合があります。その場合はお使いのコンピュータの外部モニター出力端子の形状をご確認の上、下図に示す市販の専用変換アダプターをお買い求めください。

■ ノート型コンピュータをお使いの場合



■ デスクトップ型コンピュータをお使いの場合



接続のしかた（PCモード）（つづき）

調整する

画面の位置とサイズの調整について
ご使用のコンピュータによっては、ディスプレイユニットの画面位置がずれる場合があります。見やすい画面となるように、画面の垂直位置、水平位置、水平サイズを調整してください（P.32参照）。

本製品が対応している入力信号について
本製品が対応している解像度及び垂直周波数は以下の表のとおりです。ご使用のアプリケーションソフトに応じてコンピュータ側で適当な設定値を選んでください。

注意
外部モニター端子のないMacintosh（iMac、iBook、Performa等）、外部モニター端子のないIBM PC/AT及びその互換機はお使いいただけません。

ディスプレイモード	解像度 (ドット×ライン)	垂直周波数 (Hz)
Macintosh (外部モニター端子付きiMacの解像度と垂直周波数（リフレッシュレート）の組み合わせには対応しておりません。)	640 × 480 640 × 480 640 × 480 640 × 480 800 × 600 800 × 600 800 × 600 800 × 600	60 67 72 75 56 60 72 75
IBM PC/AT及びその互換機 **(NEC PC-98 NX シリーズを含む)** **VGAテキスト** **VGAグラフィック** **VESA VGA** **VESA SVGA**	 640 × 400* 640 × 480 640 × 480 640 × 480 800 × 600 800 × 600 800 × 600 800 × 600	 70 60 72 75 56 60 72 75

* 画面の下80ラインは黒表示となります。

本製品を快適にご使用いただだくために以下の注意事項をよくお読みください。

【解像度、垂直周波数について】
- 本製品は上記の表に記載されている信号にのみ対応しています。XGAモードには対応していませんので、コンピュータの解像度をVGAまたはSVGAモードに変更してください。
- ゲームなどのアプリケーションが要求する解像度がある場合には、その設定に合わせてください。
- プレイ中に解像度や垂直周波数が変わるゲームソフトをお使いの場合には映像が正確に表示されなくなることがあります。この場合には、本製品の解像度を変更してください。また、ゲーム終了時には設定を元に戻してください。
- 本製品でVGA/SVGA画面を表示する場合には文字など、細かい部分が一部十分に表示しきれない場合があります。（本製品はビデオ鑑賞用として十分な72万画素相当の解像度を持ちますが、640×480(VGA)画面を表示するには92万画素、800×600（SVGA)画面を表示するには144万画素が必要です。そのためにこのような現象が起こります。）

【ノイズについて】

- Windows98などのOS（オペレーティングシステム）起動時にディスプレイユニットの画面が乱れることがありますが、これは本製品が対応している入力信号とは異なる信号が一時的に入力されているためで、故障ではありません。
- 映像部分ではない、画面の下や右側にノイズが発生する場合があります。これは本製品の仕様上、映像信号以外の情報（帰線消去期間）を取り込んでいる際に起こります。その場合は、画面の位置を調整してください（P.32参照）。

【ノート型コンピュータをお使いの方へ】

- ノート型コンピュータの外部モニターと付属液晶ディスプレイを同時に表示する場合は、機種によってはコンピュータ側と外部モニター側の出力周波数が合わなくなり、本製品の画面調整ができなくなることがあります。その場合は、外部モニターのみが表示されるように設定してください。
- 本製品を使用後にコンピュータを起動した際、付属液晶ディスプレイに何も表示されない場合は、付属液晶ディスプレイが表示されるように設定を戻してください。

【パワーセーブモード時について】

- お使いのコンピュータによっては、パワーセーブモードに入ったときに垂直同期信号が出力されずに水平同期信号のみが出力されることがあります。この場合、パワーセーブモード時の映像に乱れが生じることがありますので、コンピュータの取扱説明書もあわせてご覧ください。

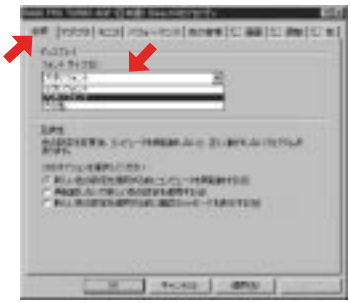
【フォントサイズについて】

- 文字フォントの種類、画面の解像度、アプリケーションなどの設定によって、ディスプレイユニットに表示される文字の大きさが異なります。目安として、Microsoft社Wordをお使いの際のポイントサイズが13より小さい場合は判読が難しくなります。
- Windowsをお使いの場合、「小さいフォント」に設定していると画面にちらつきが目立つことがあります。

フォントサイズの変更は以下の手順で行います。

(Windows98の場合)

1. デスクトップ上の「マイコンピュータ」を選択します。
2. 「コントロールパネル」―「画面」を選択します。
   - 「画面のプロパティ」が表示されます。
3. 「画面のプロパティ」で「設定」のタブを選択します。
4. 「詳細」を選択します。
5. 「全般」のタブを選択します。
6. 「ディスプレイ」の「フォントサイズ」で「大きいフォント」を選択します。
7. 「OK」 または「適用」を選択します。



装着／取り外しのしかた

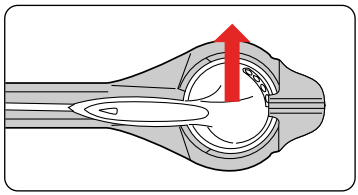
装着のしかた

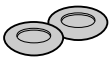
1 **インナーヘッドホンを取り外します**

インナーヘッドホンを図のように矢印方向にずらし、インナーヘッドホンホルダーから取り外してください。

＊インナーヘッドホンをインナーヘッドホンホルダーに取り付ける時は、逆の順序で取り付けてください。

＊イヤーパッドを取り付ける場合は、市販の16.0 mm径対応のものをお使いください。





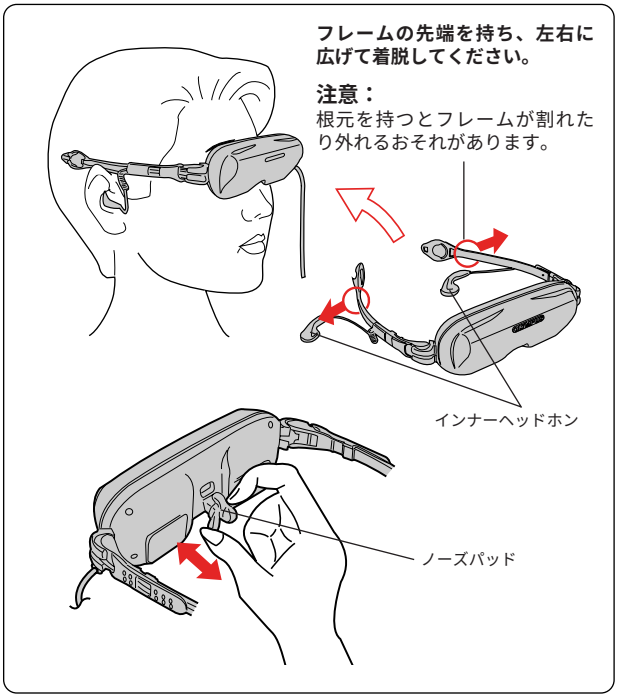
2 **ディスプレイユニットを装着します**

フレームの先端を左右に広げて、メガネをかける要領でディスプレイユニットを装着し、インナーヘッドホンを耳につけてください。

＊ノーズパットの調整により映像を見る最適な位置を調整してください。
調整が不十分な場合、映像がぼやけて見えることがあります。

＊メガネの上から装着する場合は、ノーズパッドを多めに引き出してください。

＊フレームの間隔が広くて装着が安定しない場合には、フレームアジャスターで調節してください（P.25参照）。



注意

- 鮮明で安定した映像が見えるように、正しく装着してご使用ください。
- ディスプレイユニットを装着するときに左右のフレームを**大きく**広げると、フレームアジャスターが外れることがあります。

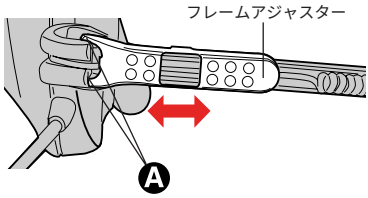
フレーム間隔の調節

ディスプレイユニットの装着がゆるい場合や不安定な場合にフレームアジャスターにより、フレーム間隔を調節できます。

使用法

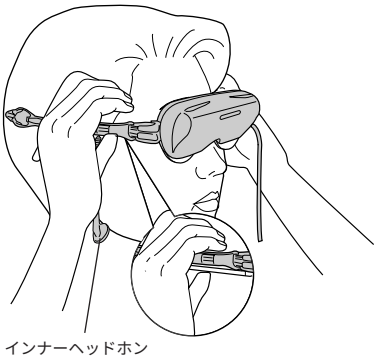
フレームを折り畳んだ状態にしてフレームアジャスターをスライドしてください（フレームが開いた状態では、フレームアジャスター先端のⒶの部分がディスプレイユニットの接続箇所にぶつかり、スライドできません）。

フレームアジャスターの調整位置は、左右とも同じ位置になるように設定して下さい。



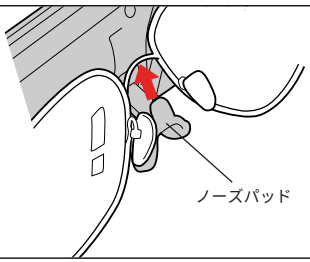
取り外しのしかた

- ディスプレイユニットを取り外す際は、まずインナーヘッドホンを先に外してからディスプレイユニットを取り外してください。
- また、メガネをかけてお使いになっている方は、右図のようにディスプレイユニットの左右のフレーム(つる部)を指でつまみ、メガネのフレーム(つる部)を親指で上方に押し上げながら、ディスプレイユニットを取り外してください。



メガネの形状によっては、メガネのブリッジ部にノーズパッドが引っかかって、メガネも一緒に外れることがあります。ディスプレイユニットの取り外しの際は十分にご注意ください。

右図はブリッジ部にノーズパッドが引っかかる様子です。



注意

- インナーヘッドホンが耳に入った状態でディスプレイユニットを取り外しますと、インナーヘッドホンコードが必要以上に引き延ばされて断線することがあります。

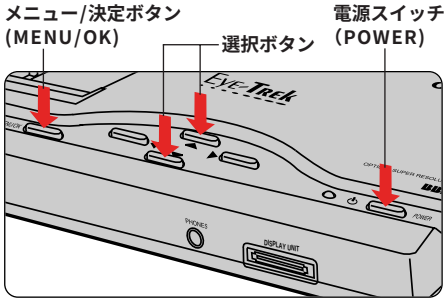
ご購入後初めて電源を入れるとき

本製品は工場出荷時に、パスワード「0,0,0」が設定されています。

1 電源を入れ、言語を選択します

1. 接続したビデオ機器またはコンピュータの電源を入れてください。
2. コントロールユニットの電源スイッチ(POWER)を押すと電源ランプが緑色に点灯し、言語選択画面が表示されます。選択ボタン(▲、▼)を押して表示される言語を「**選択**」してから、メニュー／決定ボタン(MENU/OK)を押して「**決定**」してください。
   その後、本製品を使用するにあたっての「**使用警告事項**」が表示されます。

＊選択されている言語の横には ☛ マークが付きます。
＊2度目以降は電源を入れたときに、言語選択画面は表示されません。
表示される言語を変更する場合は、リセットしてください。



画面表示

リセット(登録した全ての設定を解除したいときには…)
メニュー／決定ボタン(MENU/OK)を押しながら、電源スイッチを5秒以上押してください。
一旦電源は切れますが、再度電源を入れると全ての設定が工場出荷時の状態に戻ります。
パスワードも「0,0,0」の設定に戻ります。パスワードのみの登録／変更／解除は、P.37を参照してください。

＊ご購入後、初めて電源を入れるときや、リセットを行った後に電源を入れる場合は、初期データ設定が自動的に行われるために画面が表示されるまでに数秒の時間がかかります。

2 使用警告事項を確認します

1. 画面に表示されている「**使用警告事項**」を確認してください。確認されましたら、メニュー／決定ボタン(MENU/OK)を押してください。
   ＊メニュー／決定ボタン(MENU/OK)の操作がないと、パスワード入力画面には進むことができません。また、１分間操作がない場合には電源が切れます。
2. パスワード入力画面が表示されるので数字「0,0,0」をひとケタずつ選び（▲、▼で選択）、決定(メニュー／決定ボタン(MENU/OK)を押す)し、パスワードを入力してください。

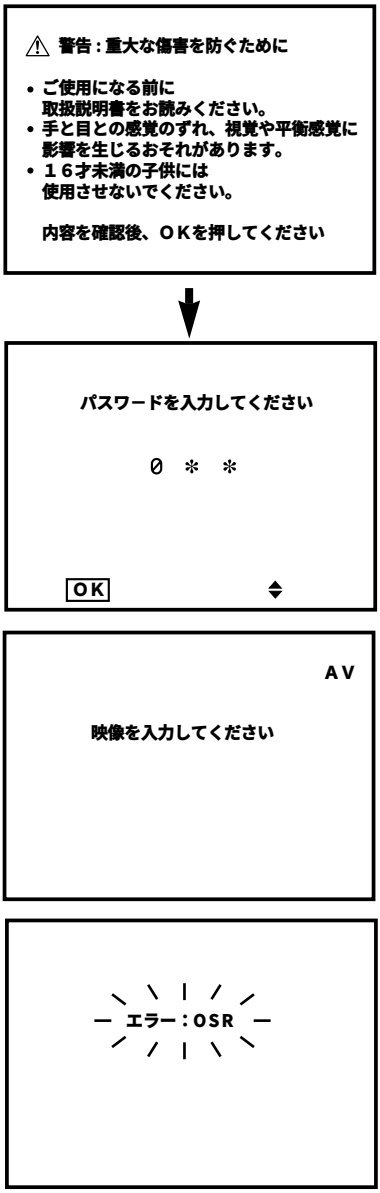
＊映像信号が本製品に入力されていないと、「**映像を入力してください**」が表示されます。この場合は、ビデオ機器やコンピュータとの接続及び電源を確認してください。映像信号が入力されると、表示は消えます。映像信号が本製品に入力されないと、約2分後に自動的に電源が切れます。

＊本製品を初めて使う時、またはリセット(P.26参照)した直後は、パスワードが「0,0,0」に設定されています。

＊パスワード変更に関してはP.37「パスワード登録／変更／解除のしかた」をご参照ください。

＊OSR (Optical Super Resolution)機能が故障した場合、「エラー：OSR」の表示が点滅します。この場合は、電源を切って、お買い上げの販売店、または弊社サービスステーションに修理を依頼してください。

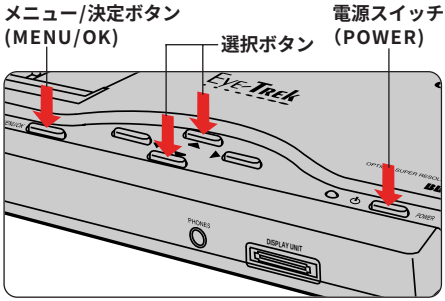
画面表示



映像の楽しみかた

1 電源を入れます

1. コントロールユニットの電源スイッチ(POWER)を押すと電源ランプが緑色に点灯し、「**使用警告事項**」が表示されます。
2. 警告内容を確認したら、メニュー／決定ボタン(MENU/OK)を押してください。



2 映像を表示します

パスワードを登録している場合

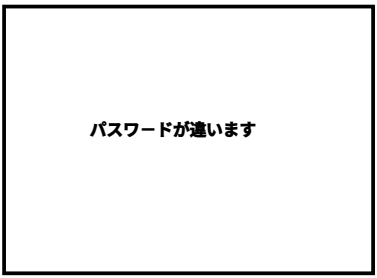
パスワード入力画面が表示されますので登録してある数字をひとケタずつ選び（▲、▼で選択)、決定(メニュー／決定ボタン(MENU/OK)を押す)します。

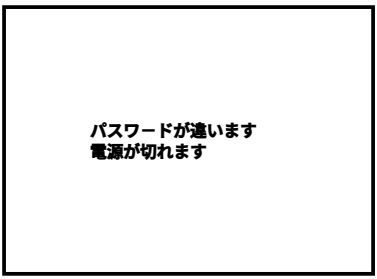
＊パスワードを間違えて入力した場合
もう一度正しく入力し直してください。
間違ったパスワードを入力すると「**パスワードが違います**」と表示された後に、パスワード入力画面に戻ります。
3回間違えて入力した場合や選択ボタンの操作が１分間以上ない場合は自動的に電源が切れます。

パスワードを解除している場合

パスワード解除 (P.３７参照)を 行なっている場合は、パスワード入力画面は表示されません。

画面表示

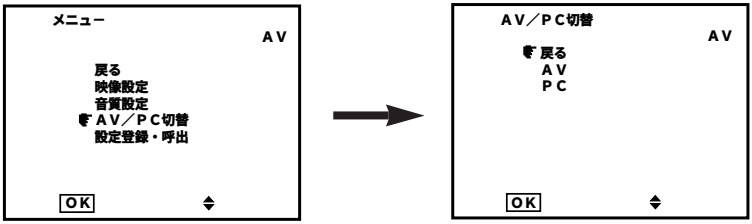




3 AVモードあるいはPCモードを選択します。

1. メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押すと、メニュー画面が表示されます。
2. **AV/PC切替**を選び（▲、▼で選択)、決定（メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。
3. **AVモード**（ビデオ機器に接続）を選択する場合は、**AV**を選び（▲、▼で選択)、決定（メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。
   PCモード（コンピュータに接続）を選択する場合は、**PC**を選び（▲、▼で選択)、決定（メニュー/決定ボタン（MENU/OK)を押す）します。

画面表示



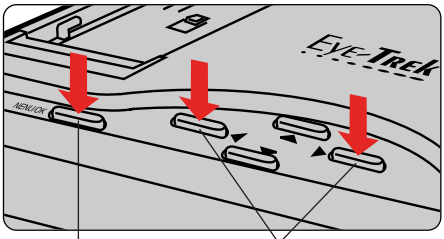
＊選択ボタンの操作が30秒以上ない場合は、通常の映像鑑賞画面に戻ります。

＊AVモード選択時は「AV」が、PCモード選択時は「PC」がメニュー画面右上に表示されます。
＊通常の映像鑑賞画面に戻るにはメニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押してください。

4 音量を調整します

1. 映像が表示されているときに選択ボタン（◀、▶）を押すと、音量調整値が画面に表示されます。
2. 選択ボタン（◀、▶）でお好みの音量に調整し、メニュー／決定ボタン（MENU/OK）で決定します。

＊選択ボタンの操作が30秒以上ない場合は、操作途中の調整値に設定され、通常の映像鑑賞画面に戻ります。

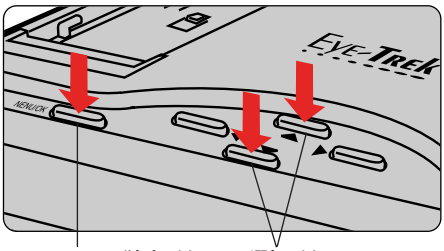


メニュー／決定ボタン (MENU/OK)　**選択ボタン**

5 コントラストを調整します

1. 映像が表示されているときに選択ボタン（▲、▼）を押すと、コントラスト調整値が画面に表示されます。
2. 選択ボタン（▲、▼）でお好みのコントラストに調整し、メニュー／決定ボタン（MENU/OK）で決定します。

＊選択ボタンの操作が30秒間ない場合は、操作途中の調整値に設定され、通常の映像鑑賞画面に戻ります。

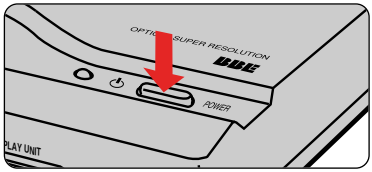


メニュー／決定ボタン (MENU/OK)　**選択ボタン**

映像の楽しみかた（つづき）

6 **映像を見終わったら・・・**

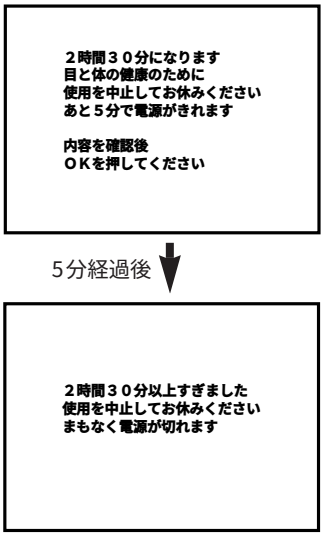
映像を見終わりましたら、インナーヘッドホンを外してからディスプレイユニットを顔から取り外し(P.25参照)、コントロールユニットの電源スイッチを押して電源を切ってください(電源ランプが消灯します)。
その後、ビデオ機器の電源も切って下さい。



警告表示について

電源を入れてから約２時間３０分経過後に右に示す警告表示が現われます。警告表示はメニュー／決定（MENU/OK）ボタンを押すと消えますが、さらに５分経過するともう一度警告表示が現われ、自動的に電源が切れます。

警告表示



お手入れと収納

- ディスプレイユニットとコントロールユニットは、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れのひどい時は、中性洗剤を薄めたものを布にしめらせて拭いてください。また、シンナー、ベンジン、アルコール等は外観をいためますので使用しないでください。ディスプレイユニットの窓部に白濁が生じる恐れがあります。
- ディスプレイユニットの窓部は同梱のソフトケースで乾拭きしてください。
- ディスプレイユニットを収納する際は、同梱のソフトケースをご使用ください。
- 断線防止のため、ディスプレイケーブルをディスプレイユニットやコントロールユニットに巻き付けたり、無理な力を加えないでください。
- 本製品のフレームには、整髪料、化粧品または薬品などが付かないようにご注意ください。これらが付いた場合は、中性洗剤を薄めたものを布に湿らせて拭き取ってください。
整髪料、化粧品または薬品などが付着したままで放置すると、フレームの表面にヒビが発生することがあります。

映像／音質の調整のしかた

映像を楽しみながら、お好みに合わせて映像／音質を調整できます。
また、AV、PCのそれぞれの入力に対してお好みの設定を2通り登録することも可能です（P.36「映像/音質設定の登録/呼び出し/解除のしかた」参照）。

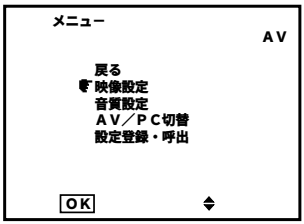
映像調整項目

1 メニュー画面から「映像設定」を選択します。

1. メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押すとメニュー画面が表示されます。
2. 「映像設定」を選び、（▲、▼で選択）決定（メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。

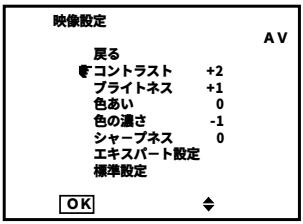
＊「戻る」を選択するとメニューが画面から消え、通常の映像鑑賞画面に戻ります。

画面表示

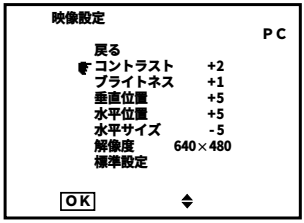


2 調整項目を選択します

AVモード選択時

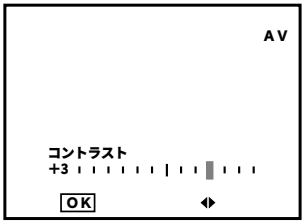


PCモード選択時

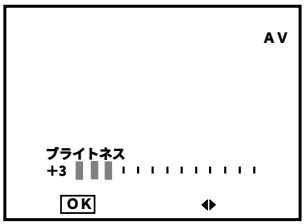


1. 調整したい項目を選び（▲、▼で選択）、決定（メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。選択した項目の調整値が表示されますので、選択ボタン（◀、▶）でお好みの数値に調整してください。

＜コントラストを選択した場合＞
▶を押すとコントラスト値が上がり、◀を押すとコントラスト値が下がります。
＊通常の映像鑑賞画面でも選択ボタン(▲、▼）を押してコントラスト調整を行うことができます（P.29参照）。



＜ブライトネスを選択した場合＞
▶を押すとブライトネス値が上がり、◀を押すとブライトネス値が下がります。



2. メニュー/決定ボタン(MENU/OK)で調整値を決定すると、映像設定画面に戻ります。

＊その他の映像調整についてはP.35「映像/音質調整一覧」をご覧ください。

映像／音質の調整のしかた（つづき）

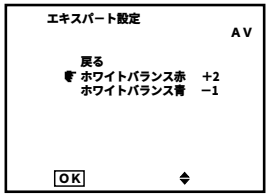
エキスパート設定（AVモードのみ）
(ホワイトバランス赤、ホワイトバランス青を調整します)

エキスパート設定を選択すると、
ホワイトバランス赤
ホワイトバランス青　が表示されます。

1.調整したい項目を選び（▲、▼で選択）、決定（メニュー／決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。選択した項目の調整値が表示されますので、選択ボタン（◀、▶）でお好みの数値に調整してください。

2.調整が完了しましたら、メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押し、「戻る」を選択してください。映像設定画面に戻ります。

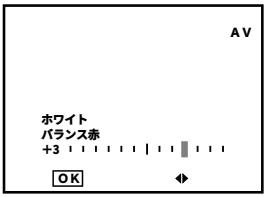
画面表示



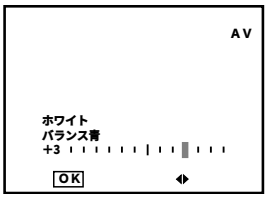
■ ホワイトバランス赤／青の調整について

ホワイトバランス（白色部分の色づき）をお好みに合わせて調整できます。
白いシャツや曇り空などを画面中央付近に表示すると調整しやすくなります。

赤を調整する場合



青を調整する場合



映像表示位置を設定する（PCモードのみ）
(水平位置、垂直位置、水平サイズ、解像度を調整します)

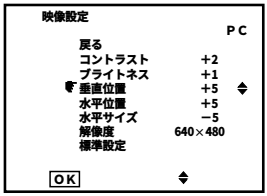
PCモード選択時の映像設定画面で
垂直位置、水平位置、水平サイズ、解像度が調整できます。

1.調整したい項目を選び（▲、▼で選択）、決定(メニュー/決定ボタン（MENU/OK)を押す）します。
＊選択した項目に選択ボタン（▲、▼、◀、▶）が表示されます。

2.お好みの画面位置、サイズ、解像度になるよう数値を選び（▲、▼、◀、▶ で選択）、決定（メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。

＊**解像度の設定を先に行い、そのあとに画面位置、サイズを調節してください。**

画面表示



＊ご使用になるコンピュータの解像度と垂直周波数によって画面位置が中央にくる垂直・水平位置、水平サイズの数値が異なります。
＊解像度はご使用のコンピュータの設定に合わせて800×600ピクセルまたは640×480ピクセルに設定してください。

3.各項目の調整が完了しましたら、メニュー/決定ボタン（MENU/OK)を選択してください。映像設定画面に戻ります。

注意

- 再生時に映像画面の外側に色付きの線が見えることがあります。これは映像信号以外の信号が画面に表示されるためで、故障ではありません。このような場合は、映像画面に余分な信号が表示されないよう画面位置、サイズを調節してください。

音質調整項目

1 **メニュー画面から「音質設定」を選択します。**

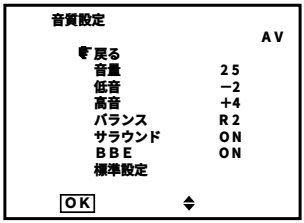
1. メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押すとメニュー画面が表示されます。
2. 「音質設定」を選び（▲、▼で選択)、決定（メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。

＊「戻る」を選択するとメニューが画面から消え、通常の映像鑑賞画面に戻ります。

画面表示

2 **調整項目を選択します。**

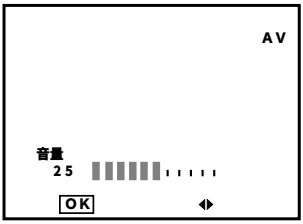
1. 調整したい項目を選び（▲、▼で選択)、決定（メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。
   選択した項目の調整値が表示されますので、選択ボタン（◀、▶）でお好みの数値に調整してください。



＜音量を選択した場合＞

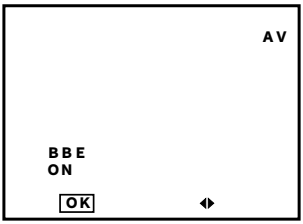
▶を押すと、音量が上がり、◀を押すと音量が下がります。

＊通常の映像鑑賞画面でも選択ボタン（◀、▶）を押して音量調節を行うことができます（P.29参照)。



＜BBEを選択した場合＞

選択ボタン（◀、▶）でBBE（P.10参照）のON、OFFが切り替わります。



2. メニュー/決定ボタン(MENU/OK)で調整値を決定すると、音質設定画面に戻ります。

＊その他の音声調整についてはP.35「映像/音質調整一覧」をご覧ください。

映像／音質の調整のしかた（つづき）

標準設定

工場出荷時の標準設定に戻すときに選択します（「**設定登録**」（P.36参照））に登録した設定値の内容は変更されません。すべての設定を解除する場合はリセットを行ってください（P.26参照））。

工場出荷時の設定（標準設定）は以下のようになっています。

映像	コントラスト ブライトネス 色あい 色の濃さ シャープネス エキスパート設定	0
	垂直位置 水平位置 水平サイズ	0
	解像度	800×600

音質	音量 低音 高音 バランス	0
	サラウンド BBE	ON
パスワード		「0,0,0」

＊標準設定に戻すにはメニュー画面で「**標準設定**」を選択してください。（音量についてはリセットを行わない限り電源を切ってもそのままの設定が残ります。）

注意

- 選択・調整中に選択ボタン(▲、▼、◀、▶)とメニュー／決定ボタン(MENU/OK)の操作が30秒間ない場合は、操作途中の調整値に設定され、通常の映像鑑賞画面に戻ります。
- 選択されている項目の横には ☛ マークが付きます。
- 映像/音質設定は、最後に電源を切った状態の設定が記憶されます。お好みの映像/音質を登録する場合は、「設定登録・呼出」を行ってください（P.36参照）。

映像/音質調整一覧

メニュー画面より以下の項目を調整することができます。

設定	調整項目	AVモード	PCモード
映像	**コントラスト:**白と黒のメリハリを調整します(P.29、31)。 ご使用になる環境の温度で画面の明るさが多少変化してしまったときなどにご使用ください。	○	○
	ブライトネス:画面全体の明るさを調整します(P.31)。 標準設定値「0」は黒色を最も黒く表現した状態です。お好みに応じて画面全体を明るく調整することができます。	○	○
	色あい：色あいを調整します。▶ボタンを押すと緑の色あいが強くなり移動数値が増加し、◀ボタンを押すと赤の色あいが強くなり移動数値が減少します。	○★	—
	色の濃さ：色の濃さを調整します。▶ボタンを押すと色が濃くなり移動数値が増加し、◀ボタンを押すと色が薄くなり移動数値が減少します。	○★	—
	シャープネス：映像の輪郭を調整します。▶ボタンを押すと輪郭が強調され移動数値が増加し、◀ボタンを押すと輪郭が弱まり移動数値が減少します。	○	—
	エキスパート設定：ホワイトバランス赤、ホワイトバランス青を調整します（P.30）。	○★	—
	垂直位置 :PCモード選択時の垂直方向への映像表示位置を調整します。 **水平位置 :**PCモード選択時の水平方向への映像表示位置を調整します。 **水平サイズ :**PCモード選択時の水平方向への映像表示サイズを調整します。 **解像度 :**ご使用のコンピュータに合う解像度を選択します。　（P.32）	—	○
	標準設定：ご購入時の標準映像設定に戻します（P.34）。 すべての設定を解除する場合はリセット（P.26）を行ってください。	○	○
音質	**音量：**音量を調整します（P.29、33）。▶ボタンを押すと、音量が大きくなり、◀ボタンを押すと音量が小さくなります。また、メニュー画面を呼び出さなくても通常の映像鑑賞画面で◀、▶ボタンを押して調整することもできます。	○	
	低音：低音域が強調され、より迫力ある音になります。▶ボタンを押すと、低音が強調され移動数値が増加し、◀ボタンを押すと低音が弱まり移動数値が小さくなります。	○	
	高音：高音域が強調され、よりシャープな音になります。 ▶ボタンを押すと、高音が強調され移動数値が増加し、◀ボタンを押すと高音が弱まり移動数値が小さくなります。	○	
	バランス：左右の音声のバランスを調整します。▶ボタンを押すと、右側の音声が大きくなり、◀ボタンを押すと左側の音声が大きくなります。	○	
	サラウンド：より臨場感のある音になります。 ▶ボタンを押すと、 サラウンドがONになり、◀ボタンを押すとサラウンドがOFFになります。	○	
	BBE：より原音に近い音を再現します(P.10、33)。選択ボタン(◀、▶)でBBEのON、OFFが切り替わります。	○	
	標準設定：ご購入時の標準音質設定に戻します（P.34）。 すべての設定を解除する場合はリセット（P.26）を行ってください。	○	

★モノクロ映像には対応していません。

＊通常の映像鑑賞画面に戻るにはメニュー画面の「戻る」を選び（▲、▼で選択）、決定（メニュー決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。
＊30秒以上何も操作がなされないと、自動的に通常の映像鑑賞画面に戻ります。

映像/音質設定の登録/呼び出し/解除のしかた

AV（コンポジット入力）、AV（S映像入力）及びPCのそれぞれの入力に対してお好みの映像／音質設定を2通り登録できます。

登録のしかた

1 **メニュー画面から「設定登録・呼出」を選択します**

映像／音質の調整が終わりましたら、メニューの「**設定登録・呼出**」項目を選び(▲、▼で選択)、決定（メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。

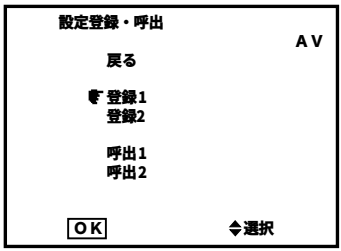
画面表示

2 **「登録」を選択します**

1. 「**登録1**」、または「**登録2**」を選び（▲、▼で選択）、決定（メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。
2. 設定が登録されます。

＊「**戻る**」を選択するとメニュー画面に戻ります。

＊すでに設定が登録されていても、新たな設定に更新されます。



呼び出しのしかた

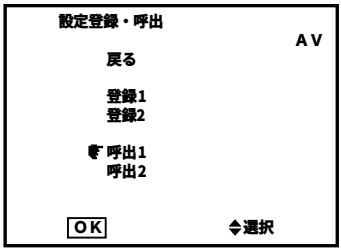
1 **メニュー画面から「設定登録・呼出」を選択します**

2 **「呼出」を選択します**

登録された設定を呼び出す場合は、「**呼出1**」、または「**呼出2**」を選び（▲、▼で選択)、決定（メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。

＊呼び出した設定に変更されます。

＊「**登録1**」の設定を呼び出す場合は
「**呼出1**」を、
「**登録2**」の設定を呼び出す場合は
「**呼出2**」を選んでください。



リセット(登録した全ての設定を解除したいときには…)（P. 26参照）

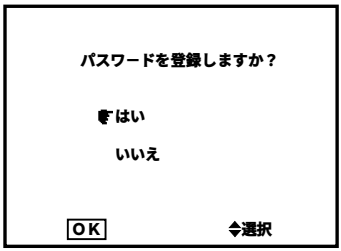
パスワード登録/変更/解除のしかた

- 子供の使用を防ぐために、3けたの数字でパスワードを登録できます。
- 登録したパスワードを忘れた場合は、新しいパスワードを再度登録してください。
  また16歳未満の子供がいないなど、パスワードを使用しない場合はパスワードを解除できます。
- 本製品は、工場出荷時にパスワード「0,0,0」に設定されています。

1 **パスワード登録画面の呼び出し**

1. 電源が入っている状態で、電源スイッチを5秒以上押してください。一旦電源が切れます。
2. 再び電源スイッチを押してください。使用警告事項が表示された後、パスワード登録画面が表示されます。

画面表示



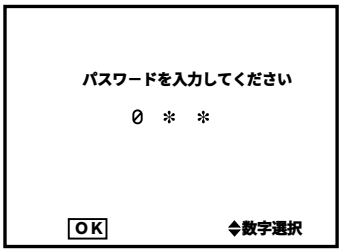
パスワード登録/変更をする場合

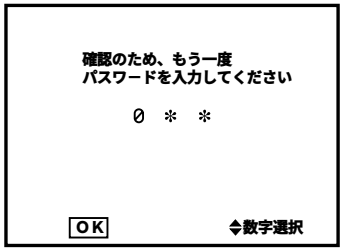
2 「**はい**」を選び（▲、▼で選択）、決定（メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。
パスワード入力画面が表示されます。

3 **パスワード入力画面でのパスワード入力**

1. パスワードの数字をひとケタずつ選び（▲、▼で選択）、決定（メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。
   3ケタの数字を入力し終わると、確認のためもう一度パスワードを入力する画面になります。
2. 再度同じパスワードを入力してください。

＊再入力に失敗した場合は、パスワードは登録されずに、パスワード登録画面に戻りますので、最初から入力しなおしてください。
3回入力に失敗した場合は一旦電源が切れます。
また、1分間操作がない場合は電源が切れます。



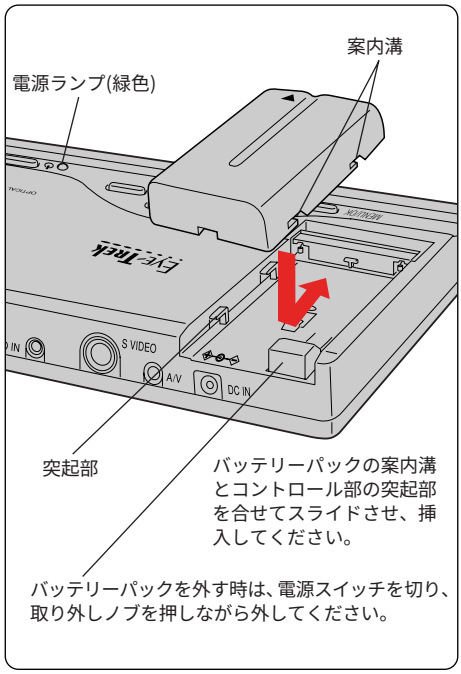


パスワードを解除する場合

2 手順 **1** を実行してください。
「**いいえ**」を選び（▲、▼で選択）、決定（メニュー/決定ボタン(MENU/OK)を押す）します。

別売のバッテリーパック(OL-BT7201A)を使う場合

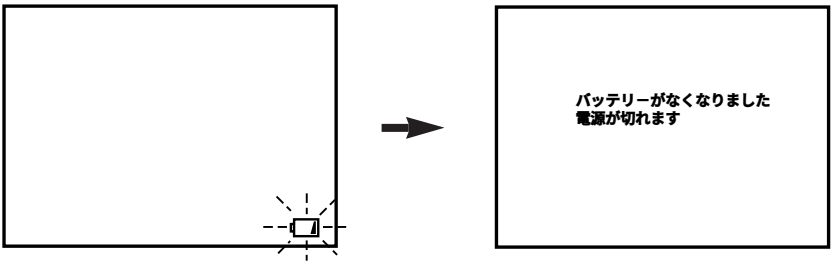
- バッテリーパックの向きに注意して、図のように装着します。
- **バッテリー持続時間は充電完了から約1.5時間です（バッテリーの劣化状態や使用環境により変動します）。**
- **バッテリーの残量が無くなると電池マークが画面の右下に点滅表示します。同時に、コントロールユニットの緑色の電源ランプが点滅します。**
- **電池マークの点滅表示が30秒間表示されたのちに、「バッテリーがなくなりました　電源が切れます」と表示されてから自動的に電源が切れます。**



注意

- 充電はコントロールユニットではできません。別売のバッテリーチャージャー（OL-BC7201A）をご使用ください。詳しくはバッテリーチャージャーの取扱説明書をお読みください。
- バッテリーパックを装着した状態でACアダプターを接続すると、電源はACアダプターから供給されます（コントロールユニットにACアダプターを接続した状態では、バッテリーパックから電源は供給されません）。
- 長時間バッテリーパックを使用しない時は、コントロールユニットから外してください。

画面表示



バッテリーパックを安全にお使いいただくために

注意： 高温にさらさないでください（60℃以上）。
分解しないでください。
火中に投下しないでください。
廃棄するときは適正に処分してください。

お取り替えの際は、専用バッテリーパック（品番 OL-BT7201A）以外は使用しないでください。指定以外のものをご使用になりますと、火災、破裂の原因となります。

フレーム(ET-FR103)の交換のしかた

フレーム破損などで交換が必要になった場合に、お読みください。

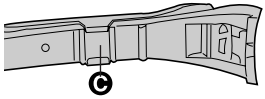
注意

- 作業をする際にディスプレイユニットの窓部に触らないように注意してください。表面に指紋などの汚れが付きます。
- フレーム交換は、フレーム破損時などの必要な場合のみ行ってください。繰り返しフレームを取り外すと、フレームのジョイントが緩くなることがあります。

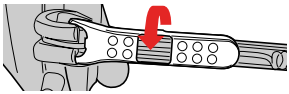
フレームの取り外し方

1 フレームアジャスターを取り外します

1. インナーヘッドホンをインナーヘッドホンホルダーから取り外してください。
2. フレームアジャスターをインナーヘッドホンホルダー寄りの位置 Ⓒ にスライドさせてから、アジャスターを外側に取り外してください。
3. 反対側のフレームアジャスターの取り外しも同様に行ってください。



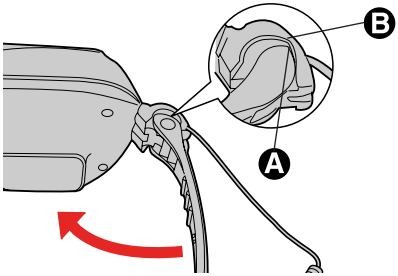
フレーム「左側」、
アジャスター「内側」

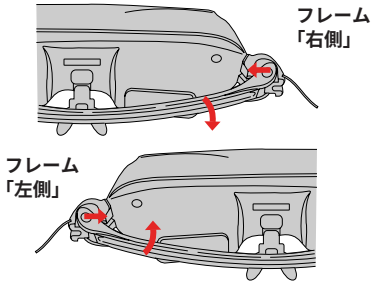


フレーム「左側」、
アジャスター「外側」

2 フレームを取り外します

1. 窓部が見えるようにお持ちください。
2. Ⓐ（凸部）と Ⓑ（凹部）の位置を合わせるように、フレームを内側に折り畳んでください。
3. そのまま、内側に1 mm程度、水平にスライドします。
4. フレーム「右側」は上から下に、フレーム「左側」は下から上にねじりながら取り外してください。このとき、インナーヘッドホンのケーブルを持たないよう注意してください。

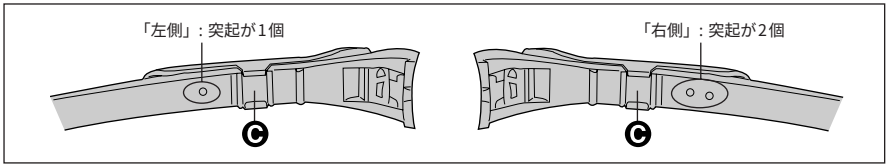




フレームの取り付け方

フレームの取り付けは、上記の「2 フレームを取り外します」と逆の手順で行います。

1. Ⓐ（凸部）と Ⓑ（凹部）の位置を合わせるように、フレームを押し込んで取り付けてください。
2. インナーヘッドホンのケーブルをフレームの溝に沿わせます。
3. フレームアジャスターは、Ⓒ の位置でフレームに取り付けてください。



主な仕様

型式　：Personal LCD Display
商品名　：Eye-Trek
モデルナンバー　：FMD-700

電源・電圧

ACアダプター接続端子：定格 DC 7.5 V
ACアダプター(付属)　：AC 100～240 V、50／60 Hz
別売バッテリーパック：OL-BT7201A
消費電力　：約 6 W

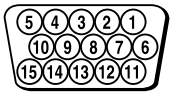
映像

映像信号　：AV映像信号（NTSC日米標準方式）
PC映像信号（アナログRGB信号）
映像素子　：TFT液晶パネル（18万画素）X 2
実効画素数　：72万画素相当
画角　：水平30度、垂直23度

入力端子

映像／音声入力端子　：4極ミニジャック ∅ 3.5
AV映像：1Vp-p/75 Ω
音声：200 mV rms/110 kΩ
S映像入力端子　：4ピンミニDIN
RGB入力端子　：HD15 (ミニD-sub15)
映像信号　：アナログRGB (0.7Vp-p/75 Ω)
同期信号　：TTLレベル
垂直周波数 (リフレッシュレート)：50～75 Hz
音声入力端子　：ステレオミニジャック ∅3.5
200 mV rms/110 kΩ

ピン配列：



ピン番号	信号	ピン番号	信号
1	R	9	―
2	G	10	アース
3	B	11	アース
4	―	12	―
5	アース	13	水平同期
6	Rアース	14	垂直同期
7	Gアース	15	―
8	Bアース		

出力端子

音声出力端子　：ステレオミニジャック　∅ 3.5（外部ヘッドホン接続端子）

使用温度

動作時　：　5℃～35℃
保存時　：－20℃～60℃

大きさ

ディスプレイユニット　：約 132(幅) x 50(高さ) x 33.5(奥行き) mm (ケーブルとフレーム含まず)
：約 161(幅) x 63.5(高さ) x 53.5(奥行き) mm (ケーブル含まず/フレーム折り畳み時)
コントロールユニット　：約 190(幅) x 23(高さ) x 140(奥行き) mm (ディスプレイケーブルと突起部含まず)

質量

ディスプレイユニット　：約 105 g (ケーブル含まず)
コントロールユニット　：約 400 g (バッテリーパック含まず)

外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

修理に出す前に

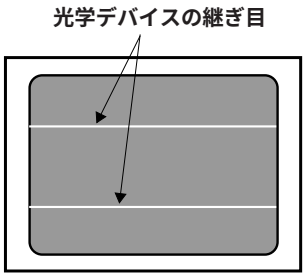
こんなときには	原因	こうしましょう	参照ページ
映像が出ない。	接続が間違っている。	正しく接続しなおしてください。	P. 13〜20
	映像信号が入力されていない。又は電源が入っていない。	接続機器の電源を入れ映像が入力されていることを確認してください。	P. 26
映像が見にくい。	ディスプレイユニットを正しく装着していない。	ノーズパッドで位置を調節してください。	P. 24〜25
	映像設定(コントラスト、色あい等)がずれている。	選択ボタンとメニュー／決定ボタンで映像設定を調整してください。	P. 31
	環境温度によってOSR (Optical Super Resolution)技術が充分に発揮されていない。	使用開始後、一定温度が保たれるときれいな映像が出ます。	P. 10
映像が消える。	電源を入れてから、約2時間30分経過した。(自動的に電源が切れます。)	目を休めましょう。再度ご使用になる場合は、電源スイッチを入れてください。	P. 7 P. 30
	バッテリーパックが消耗した。	充電するか、ACアダプターを使用してください。	P. 13 P. 38
画面に黒、白、赤、青、緑の点が映る。	液晶画面は非常に精密に作られていますが、各色の点が現れることがあります。これは故障ではありません。		P. 10
画面に縞模様が見える。	映像をなめらかにするために内蔵されている光学フィルタによるものであり、故障ではありません。		P. 10
音が聞こえない。	音量が最小になっている。	◀、▶ボタンで音量を調節してください。	P. 29 P. 33
	AVケーブルもしくはステレオ音声ケーブルが接続されていない。	AVケーブルもしくはステレオ音声ケーブルの接続を確認してください。	P. 13〜17 P. 20〜21
バッテリーパックの消耗がはやい。	バッテリーパックの寿命。	新しいバッテリーパックと交換してください。	P. 38
パスワードを忘れた時。	—	パスワードを再登録してください。	P. 37
表示される言語を変えたい。	—	リセットしてください。	P. 26
PCモードで画面が出ない。	接続しているコンピュータの外部ディスプレイ出力端子のピン配列が合っていない。	ご使用のコンピュータの取扱説明書をご覧になり、VGAモニター用変換アダプター（市販品）を中継してください。	—
	コンピュータ側が「外部モニター出力」に設定されていない。	コンピュータの取扱説明書をご覧になり、「外部モニター出力」に設定してください。	—
PCモードで画面位置、サイズを調整できない。	接続しているコンピュータの外部ディスプレイ出力信号が本製品の対応入力信号にあっていない。	ご使用のコンピュータの取扱説明書をご覧になり、本製品に対応している解像度、垂直周波数に設定してください。	P. 22
PCモードで画面位置がずれる。	コンピュータ仕様による画面位置のずれ。	上下左右で画面の位置を調節してください。	P. 32

修理に出す前に（つづき）

こんなときには	原因	こうしましょう	参照ページ
PCモードで画面にノイズが出る	解像度及び画面位置、サイズ調整がされていない。	解像度の設定及び画面位置、サイズの調整を行ってください。	P. 32
	入力信号の周波数が合っていない。(本製品が対応していない信号を入力した場合は、映像は正常に出力されません。)	コンピュータの表示解像度と外部ディスプレイ出力信号の垂直周波数を本製品対応の垂直周波数に変更してください。 詳しくは、お使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。	P. 18～19 P. 22
	水平周波数が合っていない。(コンピュータの水平周波数が違うと、画面の右側がちらつくことがあります。)	コンピュータの表示モードを外部ディスプレイのみの表示に切り換えてください。 設定方法についてはお使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。	—
「エラー：OSR」の表示が点滅する。	OSR (Optical Super Resolution) 機能が故障している。	お買い上げの販売店、または弊社サービスステーション(裏表紙参照)に修理を依頼してください。	P. 27

■ 画面に細い横線が見えたら

映像によっては画面に細い横線が見える場合があります。これはOSR (Optical Super Resolution)技術に使用している特殊な光学デバイス中の継ぎ目（右図参照）が見えるために起こります。光学デバイスの継ぎ目は映像をより鮮明にするために光学的に精密な制御を行うためのもので、その構造上必要なものです。



アフターサービスについて

■ 保証書はお買い上げの販売店からお渡しいたしますので「販売店名・お買い上げ日」等の記入されたものをお受け取りください。もし記入もれがあった場合は、ただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。また保証内容をよくお読みの上大切に保管してください。

■ 本製品に関するお問い合わせは、裏表紙の弊社カスタマーサポートセンターへ、万一故障した場合は、お買い上げの販売店、または裏表紙の弊社サービスステーションへご相談ください。

➡ 取扱説明書等にしたがったお取扱いにより、本製品が万一故障した場合は、「保証書」記載内容に基づいて無料修理いたします。

■ 保証期間経過後の修理等については原則として有料となります。

➡ また運賃諸費用はお客様においてご負担願います。

■ 本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年間を目安に弊社では保有しております。したがって本期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、期間後であっても修理可能な場合もありますので、お買い上げの販売店またはお近くの弊社サービスステーションにお問い合わせください。

OLYMPUS®

オリンパス光学工業株式会社

情報機器事業部

〒192-8507 東京都八王子市石川町2951

カスタマーサポートセンター (製品に関するお問い合わせ)

Tel. 0426 (42) 7499　　Fax. 0426 (42) 7486

営業時間　　9：30 ～ 17：00（土・日・祝日及び弊社定休日を除く）

全国アクセスポイント

各アクセスポイントにお電話頂きますと、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。
アクセスポイント迄の電話料金はお客様のご負担となります。

札　幌	011(231)2338	大　阪	06(6252)0506
仙　台	022(218)8437	高　松	087(834)6180
新　潟	025(245)7343	広　島	082(222)0808
松　本	0263(36)2413	福　岡	092(724)8215
静　岡	054(253)2250	鹿児島	099(222)5087
名古屋	052(201)9585	沖　縄	098(864)2548
金　沢	076(262)8259		

※オリンパスホームページ http://www.olympus.co.jp で関連製品の技術提供をしております。

国内サービスステーション（修理受付窓口）

※ 土・日曜、祝日および年末年始は原則として休みます。オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。

東　京	〒101-0052	千代田区神田小川町1の3の1 小川町三井ビル (オリンパスプラザ内) ..... Tel. 03(3292)1931
札　幌	〒060-0034	札幌市中央区北4条東1丁目2の3 札幌フコク生命ビル ..... Tel. 011(231)2320
仙　台	〒981-3133	仙台市泉区泉中央1の13の4 泉エクセルビル3F ..... Tel. 022(218)8421
新　潟	〒950-0087	新潟市東大通り2の4の10 日本生命新潟ビル ..... Tel. 025(245)7337
松　本	〒390-0815	松本市深志1の2の11 松本昭和ビル ..... Tel. 0263(36)5331
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦2の19の25 日本生命広小路ビル ..... Tel. 052(201)9571
金　沢	〒920-0961	金沢市香林坊1の2の24 千代田生命金沢ビル ..... Tel. 076(262)8257
大　阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場2の12の26 オリンパス大阪センター ..... Tel. 06(6252)6991
高　松	〒760-0007	高松市中央町11の11 高松大林ビル ..... Tel. 087(834)6166
広　島	〒730-0013	広島市中区八丁堀16の11 日本生命広島第2ビル ..... Tel. 082(228)3821
福　岡	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通3の6の11 福岡フコク生命ビル7F ..... Tel. 092(761)4466
鹿児島	〒892-0846	鹿児島市加治屋町12の7 日本生命加治屋町ビル ..... Tel. 099(225)1105
沖　縄	〒900-0015	那覇市久茂地3の1の1 日本生命那覇ビル ..... Tel. 098(864)5396